

	人口	学習日	名前
		月 日	

要点ノート P106～

【世界の人口分布】

世界の人口 … 約(1)億人

人口密度 … 訳(2)人/km²

※ モンスーンアジア・西ヨーロッパ・北アメリカ北東岸が人口密集地

人口の多い国(1 億人以上)

順位	国名	人数(億人)	順位	国名	人数(億人)
1	中国	14.4	8	バングラデシュ	1.6
2	インド	13.8	9	ロシア	1.5
3	アメリカ	3.3	10	メキシコ	1.3
4	インドネシア	2.7	11	日本	1.26
5	パキスタン	2.2	12	エチオピア	1.15
6	ブラジル	2.1	13	フィリピン	1.1
7	ナイジェリア	2.1	14	エジプト	1

居住地域を(3)、非居住地域を(4)と呼ぶ。

(3)が地球上の全陸地の88%を占める。

この 2 つは主に自然条件によって決定される。人間が居住できる地域の限界と食糧生産が可能な地域の限界はおおむね一致。人間が住むことは可能だが、農業には適さない地域をズブエクメーネという。

● 水平限界

寒冷限界(最暖月平均気温 10℃以上)、乾燥限界のこと。おおむね北緯70～72° とされる。

20世紀に入りこれを超えてエクメーネとなった場所

(5) = ノルウェーの炭鉱、(6) = オーストラリアの金鉱

チュレ空軍基地 = グリーンランド北西部

世界最南端の人間居住地域はフエゴ島(南緯54°)から南ジョージア諸島(南緯55°)あたり。南極は基本的にエクメーネではない。

● 垂直限界

高距限界(高度限界)のこと。低緯度地域ほど高度限界が高い。

(7) = ボリビアの首都・世界最高地の首都、ポシ = ボリビア・世界最高地の都市

人口増加 = 自然増加(出生 - 死亡) + 社会増加(流入 - 流出)

経済学者(8)の著書『人口の原理』(1798) = 人口論

「人口は等比級数的に増加するが、食料は等差級数的にしか増加しない。よって、過剰人口による食糧不足から貧困と罪悪が発生する」

産業革命以後、食料の生産性が高まりエネルギー資源などの開発が進み、人々の生活を支えることが可能となる(欧米諸国で人口増加)

20世紀以降、(9)の進歩、衛生面の改善で(10)が低下
 発展途上国への医療援助などにより、アジア・アフリカ・中南米で人口激増 = (11)

(12) = 人口革命

人口構成が社会の発展とともに変化する

多産多死型 → 多産少子型 → 少産少死型

人口ピラミッド … 男女別・年齢別の人口を表したグラフ

幼年人口(～14歳)、生産年齢人口(15～64歳)、老年人口(65歳～)

(13) … 多産多死型。幼年人口が多く、老年人口が少ない。発展途上国、戦前の日本

(14) … 少産少死型。各年齢の人口の差が少ない。先進国。

(15) … 少産少死の型で人口が減少する。老年人口に比べ幼年人口が少なくなる。先進国。

(16) … 幼年人口と老年人口に比べて生産年齢人口が多い。都市。

(17) … 生産年齢人口に比べて幼年人口・老年人口が多い。農村

